

街角にあかりを・・

「まち あかり」しませんか
リサイクル・キャンドルと
ローソクづくり講座

12月8・9日の2日間、羽幌地区環境計画町民会議主催の、使用済みの天ぷら油で作るリサイクル・キャンドルと水に浮くフローティングキャンドルを作る講座が開催されました。

当初、8日だけの予定が申し込みが殺到し、急きょ2日間の開催となり50人の町民が参加しました。



参加者を対象にしたアンケートでは、羽幌の街並みをさみしいと思っている人が8割で、この機会につくり方を覚えて「まちあかり」をしたいという人たちがローソクづくりに励みました。



天売・焼尻でプリンせっけんづくり

未来の子どもたちに いつまでも漁のできる
豊かな海を残したい

11月23・24日、天売・焼尻でプリンせっけんづくりを行ない、天売高校生徒や両島の主婦など30人が参加しました。まず、地球上の海水量の少なさと合成洗剤とせっけんの違いについて学び、せっけんづくりを始めました。各自持ちよったごはんの使用済みの天ぷら油、苛性ソーダ、熱湯を混ぜ、ゆっくりかき混ぜてせっけんづくりを行いました。

20年前にも漁協婦人部で天然の洗剤づくりを行っていましたが、今回は簡単に出来るプリンせっけんにビックリしながら、家庭から海を汚さず、いつまでも漁の出来る豊かな海を、子どもや孫たちに残す運動をしていこうと話合っていました。



「まちあかり」とは・・

平成14年に実施した環境アンケートの中で、町民の嫌いな場所トップ3に街並みがありました。嫌いな理由は、統一性がなく緑や花が少なく、閑散としていて「さみしい」というものです。

町民会議では、嫌いな街並みを少しでも賑わいと潤いのあるものにしたいと、春から秋は「花マップ」をつくり、街角を花で飾っている人たちを紹介しました。冬は街角に「あかり」を灯したいと考えています。

毎週土曜日の午後6時から午後9時までの3時間、玄関先にローソク、ランプ、電飾などを灯しませんか。

道行く人にちょっとだけほっとするあたたかさともしびをわけてあげませんか。面倒という方は、外灯や玄関の明かりをつけるだけでもいいです。もっと面倒という方は道路側の窓のカーテンをその時間帯だけあけてみてはどうですか。

ローソクやランプなどであかりを灯す時には、周囲に燃える物がないか確認して、火の用心に十分気をつけながら行ってください。



プリンせっけんづくりやリサイクル・キャンドル、環境に関する事など知りたい方は、5人以上のグループであれば「出前講座」でどこへでもお伺いします。事務局までお問合せください。

環境を良くする運動を、町民の皆さんと一緒に、「自分の出来るところから、出来る時からすこしづつ始めて行きたい」と思います。あなたも、今からでも一人からでも出来ます。ちょっとだけ自分のまわりの環境に目を向けてみませんか。それが未来の子どもたちへ、素敵な環境を残して行けるカギだと思えます。

▶環境計画町民会議へのご意見をお待ちしています。事務局(農林水産課自然環境係)へご連絡ください。

☎ 2-1211(内線 347) E-メール nousui@town.haboro.hokkaido.jp